

第 25 回学会発表奨励賞選考結果

日本コミュニケーション障害学会では、学術講演会で発表された演題の中から今後の発展性が期待できる優れた演題を選考し、学会発表奨励賞を授与しております。第 48 回学術講演会で発表された演題の中から、厳正なる審査の結果以下の 2 件が第 25 回学会発表奨励賞に選考されました(敬称略, 所属は発表時のもの)。受賞者には、来年の第 49 回学術講演会において学会より 5 万円の研究奨励金が贈呈されます。

- 藤巻 加奈子(上智大学大学院言語科学研究科言語学専攻言語聴覚研究コース)
「構音発達についての新たな視点—モーラの確立過程から見て—」
- 遠藤 俊介(埼玉県立小児医療センター)
「文の多様性による早期言語発達評価法の開発(第1報)—30 ヶ月の定型発達児と言語発達障害児との比較—」